

ガキから...

四ツ谷
エル・アルボル



『激辛課長』本編に登場した激辛・激ウマなお店をご紹介します！
激辛デート、激辛宴会、激辛おひとりさま。
楽しみ方の可能性は∞。是非！



四ツ谷駅から
すぐです



美味しい
メキシコ料理の散々！



サボテンの
ジュースも
ご賞味あれ

【お店情報】 東京都新宿区四谷1-7 第2鹿倉ビル1F
☎ 03-3357-6868
①月～金11:00～23:00 [土]15:00～23:00
[定休日] 日・祝



ご主人っ！



ハバナエロの
肉詰め
キタ!!!



～作者・前田悠の取材メモ～

今回お邪魔したエル・アルボルさんは、お店を始めて40年以上というメキシコ料理の老舗。朗らかなご夫婦が営むお店は広々としながらもアットホームな雰囲気です。美味しいメキシコ料理を楽しめます。

しかし、そんな平和な店内に漂う激辛の妖気……！なんとお店の中でハバナエロが栽培されているではありませんか！ご主人によると15年ほど前、某お菓子メーカーがハバナエロの名を冠したお菓子を発売する際、何かハバナエロを使った料理を作ってくれないかとご主人に話を持ちかけて、できたのが今回本編で紹介した「ハバナエロの肉詰め」だそう。そしてこの料理は日本におけるハバナエロ料理の先駆けとなったのでした。

さてそのお味ですが、本編の描写は正直全然誇張じゃありません。ドキュメンタリーです。食べた瞬間はハバナエロのフルーティーな風味とお肉の旨味がマッチして、「おっ、美味しい！」なんて呑気なことを言ってる余裕がありますが、じーんわりと、しかし、確実に、そして最終的には爆発的な辛さが舌を襲います。筆者の体感としては3分程どうにもならない状態が続き、そしてスツと嘘の様に辛さが消えます。「その、スツと引く感じがクセになるって人もいますねえ」とはご主人談。世の中危ない奴がいるものだとは思いつつも、確かにサウナから水風呂に入るのに似た感覚で、これは確かにちょっとクセになるかも……。

あなたも禁断の扉を開いてみませんか？大丈夫。辛さは必ず引きますから……！

